

まなぶ

発行 愛媛教職員組合

〒790-0813 松山市萱町6丁目42

TEL (089) 924-4546・FAX (089) 924-4403

e-mail jtuehime@lime.ocn.ne.jp

HP <http://jtuehime.sakura.ne.jp/>

日本教職員組合オルガナイザー 越智 勇二

携帯電話番号 090-1578-3916

2017.7.1 No.14

教員採用試験に向けた学習会 集団討論・面接でアピールを

1次試験の配点は、小中養護栄養（高校特別支援）は一般教養 120(60) 教職教養 80(40) 専門教養 300(400) 集団討論・面接 300 加点 100。2次試験は1次試験の合計 800(加点 100)と同じ基準で表すと小論文 200 場面指導・面接 600(計 800)となっている。

どの項目も手抜きしないで精一杯の努力をすべきである。筆記試験の 500 も大きいけれども、2次の場面指導・個人面接を含め、**討論面接 900 小論文 200**には、特に力点を置くべきである。そのため、**正規に採用された教職員**として持つべき**自立した教育観**をしっかり確立し、**55秒スピーチ(260字)**を繰り返し練習すること。**小論文**によって、教職員としての力量を示すべきである。子ども観、保護者観、チーム学校の中の教職員観といった**教育観**を確立し、具体的に出会った子ども（Aさん、Bさん）の言動を通して表現できたら、不安は解消される。

学習会参加者感想より

- ・今までずっと悩んでいた不等式の解法を教えていただいてスッキリしました。理科の天体（金星の見え方）もとても丁寧に教えていただいて、本当に勉強になりました。しっかり次回までに、自分でも問題を解いて、わからない所を教えていただけるようにします。
- ・過去問の分析プリントを参考に、励んでいきたいと思います。
- ・集団討論の 55 秒について知ることができました。話し過ぎてもダメ、短すぎてもダメなのだとわかりました。

“学習のポイント”

- 1 計画的に学習しましょう。
- 2 実践に役立つようにしましょう。

集団討論と小論文に、ぜひ挑戦しましょう。

I 日程E、Fの学習会参加の際、できれば次の**小論文**の題で書いて持って来てください。添削します。また、メールでも対応します。(1000字以上、1200字以内)

愛媛県では、平成25年3月に策定した「愛媛県学力向上五か年計画」に基づき、「学校教育の質の保証・向上」を目標に、「チーム愛媛」として、より一層学力の定着と向上に取り組んでいます。

あなたは、児童・生徒に**身に付させる**必要のある**学力**とはどのようなものかと考えますか。また、その学力を育むために、あなたは教員としてどのように取り組みますか。校種を踏まえて、具体的に述べなさい。

II 日程G、Hでは**2次試験対策**を個別に指導します。

学習会参加の際、できれば次の**小論文**の題で書いて持って来てください。添削します。また、メールでも対応します。(1000字以上、1200字以内) **他のテーマも歓迎します。**

現在、中央教育審議会では、各教科等の学習において、情報活用能力を育むとともに、それぞれの教科等の特性に応じて **ICT** を効果的に**活用**することについて検討されているところです。

あなたは、児童・生徒の、授業への理解度を高めたり、技術の習得を促進したりするために、授業において **ICT** をどのように活用しますか。また、その際、どのようなことに留意しますか。受験している校種を踏まえて、自分の考えを具体的に述べなさい。



ご質問等、ご遠慮なくご連絡ください。

愛媛教職員組合